開催についてのご案内

1．開催期間と会場

当学術集会は、現地会場および Web 上にて開催するハイブリッド形式です。

【会場開催】

会期：2024 年 1 月 6 日（土）～7 日（日）

会場：北九州国際会議場（〒802-0001 福岡県北九州市小倉北区浅野 3 丁目 9-30）

【オンライン開催】

会期：ライブ配信　　　2024 年 1 月 6 日（土）～7 日（日）

オンデマンド配信　2024 年 1 月 8 日（月）～2 月 12 日（月休）

会場：オンライン開催ページ（ https://japhn12.online.yupia.net/ ）

参加に関する詳細は「参加者の方へ」のそれぞれの項をご参照ください。

※ オンデマンド配信とは

開催期間内はいつでも好きな時にご覧いただける配信方式です。

※ ライブ配信とは

定められた日時に配信する方式で、リアルタイムでのやり取りが可能です。

2．開催形式（ハイブリッド開催）について

各プログラムと日程により、開催方法が異なります。以下ご参照ください。

【現地開催日（ライブ配信日）】

プログラム	現地会場	Web・オンライン開催ページ
メインプログラム	各プログラムを実施します	メインホール（第1会場）のみ Zoomでライブ配信します
一般演題	ポスター発表を実施します （第47群まで）	全ての演題について、 発表ポスターPDFを オンデマンド配信します （質疑応答は掲示板で実施）
ワークショップ	ワークショップを開催します	世話人の希望によりZoom等で ライブ配信をするものがあります

【1月8日（月）～ 2月12日（月休）　オンデマンド配信期間】

プログラム	オンライン開催ページ
メインプログラム	第1会場および第2会場のプログラムについては、 準備が整い次第、記録動画をオンデマンド配信します
一般演題	全ての演題について、発表ポスターPDFをオンデマンド配信します （質疑応答は掲示板で実施）
ワークショップ	世話人の希望により、1つのワークショップにつき動画1件を オンデマンド配信します（配信しないワークショップもあります）

第1日目　1月6日（土）

第12回日本公衆衛生看護学会学術集会
会場：北九州国際会議場

1階

第1会場 メインホール

9：30～10：00
開会式

10：05～10：35　**会長講演**
「自分らしく生きる」を支える
公衆衛生看護活動を考える
～新たな地域包括ケアの扉を拓く（ひらく）～

10：40～11：30
基調講演
健康格差縮小に向けた取り組み
～今後の地域包括ケアの
展開に向けて～

11：35～12：25
特別講演
公衆衛生を衛る
保健師の育成に向けて

12：30～13：20
会員集会

13：55～15：15
シンポジウム A
新たな地域包括ケアの
扉を拓く（ひらく）
地域包括ケアシステムの構築

15：25～16：40
シンポジウム B
多様化する地域保健ニーズを
支える保健師の人材育成を考える
～統括保健師の役割と実践から～

16：50～18：00
パネルディスカッション B
公衆衛生看護技術の明確化
～コロナ後の基礎から現任教育への
シームレスな人材育成を考える～

2階

第2会場 国際会議室

13：00～13：50
ランチョンセミナー1
共催：一般財団法人電気安全
環境研究所電磁界情報センター

14：00～14：50
公衆衛生看護セミナー1
公衆衛生看護における
アドボカシー
～保障されるべき生活・健康が
まもられていない人々にむけて～

14:50～　サブホワイエ（2階 国際会議室前）
DVD上映
「アフガニスタン　用水路が運ぶ恵みと平和」 他
ペシャワール会

15：20～16：30
パネル ディスカッション A
地域・職域連携のカギ
「健康経営」とは
～いまこそ連携強化のとき～

16：50～17：50
公衆衛生看護セミナー2
パキスタン北西辺境地及び
アフガニスタン東部における
医療活動に参加して
アフガンに命の水を
～中村哲氏が遺したもの～

第3会場 21会議室①・第4会場 21会議室②

13：30～14：50
ワークショップ 3-1
みんなで考えよう！
～共に育ち合えるしなやかな
【レジリエンスの高い】
職場環境を目指して～
【全国保健師長会特別企画（第9回）】

15：05～16：25
ワークショップ 3-2
新卒保健師と考える
健康危機管理のあり方
～避難所運営ゲーム（HUG）の
体験を通して考える
平常時からの災害対策とは～

16：40～18：00
ワークショップ 3-3
プリペアドネス
「次の感染症健康危機への備え」
～地域の保健師の力を結集した
健康危機管理体制の構築に向けて～
【災害・健康危機管理委員会】

第5会場 22会議室

13：30～14：50
ワークショップ 5-1
「子どものいる貧困家庭」
に対する
支援計画策定における
保健師の役割

15：05～16：25
ワークショップ 5-2
自治体における
母子保健活動と
NIPT等の出生前検査の
情報提供のあり方について

16：40～18：00
ワークショップ 5-3
保健師キャリアの
∞の可能性
～全国の保健師と
キャリアデザインを語ろう～

第 1 日目　1月 6 日（土）

第12回日本公衆衛生看護学会学術集会
会場：北九州国際会議場

	1 階		3 階	
	ポスター会場 イベントホール	第 6 会場 11会議室	第 7 会場 32会議室	第 8 会場 33会議室
9:00				
10:00				
11:00				
12:00				
13:00		13：30～14：50 **ワークショップ 6-1** 「日本公衆衛生看護学会認定専門家」の公衆衛生看護活動への活かし方 【専門家認証制度委員会】		
14:00	14：00～15：00 **一般演題 A**			
15:00	15：20～16：20 **一般演題 B**	15：05～16：25 **ワークショップ 6-2** 誰一人とり残さない 地域防災力の 向上	15：05～16：25 **ワークショップ 7-2** 健康なまちづくりにGIS （地理情報システム）を役立てる 福岡県古賀市の事例紹介と ディスカッション	15：05～16：25 **ワークショップ 8-2** 今考えたい、 父親への支援の現状と これから
16:00	16：45～17：45 **一般演題 C**	16：40～18：00 **ワークショップ 6-3** どうしてる？ どうしたらいい？ 外国人住民との コミュニケーション	16：40～18：00 **ワークショップ 7-3** 統括保健師に求められる専門的 管理能力と行政的管理能力に 何があるのか 「地域保健対策の推進に関する 基本的な指針」の改正を受けて	16：40～18：00 **ワークショップ 8-3** 映画「じょっぱり 看護の人 花田ミキ」で 公衆衛生看護を 味わおう
17:00				
18:00				

第 2 日目　1月 7日（日）

第12回日本公衆衛生看護学会学術集会
会場：北九州国際会議場

1階	2階			
第 1 会場 メインホール	**第 2 会場 国際会議室**	**第 3 会場 21会議室①**	**第 4 会場 21会議室②**	**第 5 会場 22会議室**
9：40～10：40 **公衆衛生看護セミナー3** 公衆衛生看護における ヘルスヒューマニティーズ ～保健師の人間性を示す 態度教育の足掛かりとして～	9：40～10：40 **公衆衛生看護セミナー4** データヘルスの 効果的な推進 ～結果の出る保健指導に向けて～	9：20～10：40 **ワークショップ 3-4** 伝わっていますか？ 自分たちの「活動」 対象者に「届く」発信に ついて考えよう 【広報委員会】	9：20～10：40 **ワークショップ 4-4** 兼業から始める 自分らしい保健師の働き方 ～かつて諦めてきた想いを サイドキャリアで～	9：20～10：40 **ワークショップ 5-4** 集まろう、つながろう、話そう 今日から活かせる教育実践 のあれこれ ～ラダーⅠ教員と考える学生と ともに育ちあう教育～
11：00～12：20 **シンポジウム C** 「子どもの声を聴く」を活かす 保健師の役割を もう一度考えてみよう♡	10：50～12：00 **パネル ディスカッション C** 健康危機管理 ～次の災害に備えた、 平常時の準備と人材育成～	10：55～12：15 **ワークショップ 3-5** 公衆衛生看護に 活かす実装科学・ タイプ 3 エビデンス	10：55～12：15 **ワークショップ 4-5** “時代が求める！ 保健師 記録の仕組みづくり！” ～保健師記録の改善を模索 する自治体の取り組み～	10：55～12：15 **ワークショップ 5-5** 院生倶楽部 ～修士課程で保健師を 目指す学生のネットワークを つくろう！～
12：30～13：20 **拡大編集委員会**	12：30～13：20 **ランチョンセミナー2** 共催：大塚製薬株式会社 ニュートラシューティカルズ事業部			
13：30～14：30 **公衆衛生看護セミナー6** くつ王に学ぶ！ 感染症の最新情報 ～感染症の基礎と現状～	13：30～14：30 **公衆衛生看護セミナー7** 自分らしいキャリアデザインと 政策目標のためのキャリアパス ～自治体保健師の立場から～	13：30～14：50 **ワークショップ 3-6** 公衆衛生看護実践のための ガイドラインは必要?!： ガイドラインの基本を一緒に 学びましょう 【学術実践開発委員会】	13：30～14：50 **ワークショップ 4-6** 水俣病の歴史に学ぶ 公衆衛生看護の 役割と責任 ～会員間で語り合おう～	13：30～14：50 **ワークショップ 5-6** 公衆衛生の重要課題である 子ども虐待予防に向けた 「こども家庭センター」に おける 母子保健を考える
14：40～15：50 **パネルディスカッション D** 地域の実態と健康課題の可視化 による、根拠に基づく政策の 意思決定に向けた地域診断 ～地理情報システム(GIS)の活用～	15：00～16：30 **拡大市民公開講座** 住民サミット＆ ワールドカフェ in 福岡 ～住民による住民のための 健康づくり～ （ワールドカフェ／事前申込制）	15：05～16：25 **ワークショップ 3-7** 認知症高齢者の 生活支援に向けた 多職種連携および 地域づくり		15：05～16：25 **ワークショップ 5-7** 若葉保健師からの メッセージ ～ 語る門に ”縁” 来る in 北九州 ～
16：30～17：00 **閉会式**				

第 2 日目　1月 7日（日）

第12回日本公衆衛生看護学会学術集会
会場：北九州国際会議場

1階

ポスター会場 イベントホール

- 9：00～10：00 **一般演題 D**
- 10：05～11：05 **一般演題 E**
- 11：10～12：10 **一般演題 F**
- 13：00～14：30 **拡大市民公開講座** 住民サミット＆ワールドカフェ in 福岡 ～住民による住民のための健康づくり～（パネル・チラシ展示）
- 13：30～14：30 **一般演題 G**
- 14：40～15：40 **一般演題 H**

第 6 会場 11会議室

- 9：05～9：20 **朝活ミニセミナー** Let's Enjoy Exercise ～多世代交流運動プログラムの紹介～
- 9：30～10：50 **ワークショップ 6-4** 市町村における「保健事業評価」を紐解く
- 11：10～12：00 **公衆衛生看護セミナー5** 健康長寿社会を実現するメディカルフィットネスの提案
- 13：30～14：50 **ワークショップ 6-6** みなさん、実際どうしていますか？倫理審査！！ 実践現場での研究的取り組みから 【倫理委員会】
- 15：05～16：25 **ワークショップ 6-7** 新規事業の評価をエビデンスに ～前後比較？それとも RCT？

3階

第 7 会場 32会議室

- 9：20～10：40 **ワークショップ 7-4** 社会のトレンドと保健師の未来像を考える
- 10：55～12：15 **ワークショップ 7-5** 統計のアレルギーをなくそう！エビデンスに基づく保健活動！
- 13：30～14：50 **ワークショップ 7-6** 保健師の確保が困難な時代を乗り越える！ ～自治体保健師の計画的･継続的な確保にむけてのヒントを探そう～
- 15：05～16：25 **ワークショップ 7-7** 多様な経歴を有する新任期保健師の効果的な人材育成の方策 【教育委員会】

第 8 会場 33会議室

- 9：20～10：40 **ワークショップ 8-4** 日本版 BPP の取り組み ～母子保健における父親支援について考えよう
- 10：55～12：15 **ワークショップ 8-5** ひよこの会（若手保健師のための交流集会）なりたい保健師像を考えてみよう
- 13：30～14：50 **ワークショップ 8-6** 在宅生活アセスメントにおける見取り図の活用 アイトラッキングを用いた視線分析に関する試行調査

参加者の方へ

現地会場参加・オンライン参加　共通事項

1．講演集

講演集はPDF発行です。印刷冊子の配布はありません。
オンライン開催ページにログインして、ダウンロードしてください。
ログイン方法等については「オンラインでのご参加について」の項をご参照ください。
講演集の印刷冊子をご購入いただくことも可能です（送料・手数料込み2,500円）。
学術集会サイトの「参加登録」ページ内、「講演集印刷冊子購入・送付申込」のボタンからお申し込みください。
※現地会場では 1部 2,000円にて印刷冊子を販売します。
事前申込は不要ですが印刷部数が限られますので、売り切れの際は後日送付となります。

2．参加証・領収書

参加証・領収書はPDF発行です。紙面での交付はいたしません。
オンライン開催ページにログインして、ログイン可能期間内にダウンロードしてください。
その他の形式での発行をご希望の方は、運営事務局までご相談ください。

3．撮影・記録の禁止（権利侵害についてのご注意）

発表については、発表者に著作権や肖像権等の権利があります。発表者に許可なく撮影や録音をしたり、画面のスクリーンショットを撮ったりすることは権利侵害にあたりますのですべて禁止いたします。十分にご留意ください。
なお、配布資料がある場合はダウンロードが可能です。ダウンロードした資料の内容を引用・参照する場合は必ず引用・参照元を明記してください。

4．表彰演題のご案内

以下の演題を表彰演題として決定いたしました。
表彰演題は2階サブホワイエにもポスターを掲示します。

第 12 回日本公衆衛生看護学会学術集会　表彰演題一覧

受賞	演題番号	筆頭者	タイトル
最優秀演題賞 （研究報告）	16-2A	田村 晴香	持続性産後うつ状態とライフスタイルの関連要因の検討 －新米母親の継続調査より－
最優秀演題賞 （活動報告）	40-4H	田口 実歩	保健所における若年者への自殺対策の取組について ～市町村と協働したSOSの出し方教育を通して～
優秀演題賞 （研究報告）	11-1B	行竹 三紀恵	保健師確保に関わる神奈川県の取組 保健師養成課程履修者へのアンケート結果から
優秀演題賞 （研究報告）	43-2G	宮本 圭子	公衆衛生看護における事業実装力向上プログラムの開発： ランダム化比較試験
優秀演題賞 （活動報告）	42-1H	西田 有李	BRIDGE TB CARE（結核医療国際連携支援）を活用した 外国人結核患者の国境を越えた治療継続のための取組み
優秀演題賞 （活動報告）	46-3H	松本 芽依	ライフステージにおける小倉南区高血圧予防事業 みんなで防ごう高血圧in小倉南
企画委員賞 （研究報告）	22-3E	竹吉 正侑	ウェアラブルデバイスと医療認証機器の比較および精度の検証
企画委員賞 （研究報告）	23-1D	松浦 仁美	高齢者の特定健診受診の有無と投票区単位でみた ソーシャルキャピタルとの関連
企画委員賞 （活動報告）	7-2A	美濃羽 冴子	乳幼児を育てる保護者を対象とした性教育の取り組み
企画委員賞 （活動報告）	24-5F	中本 麻衣	タブレット端末等を活用した広島市A区における地区活動

現地会場へのご参加について

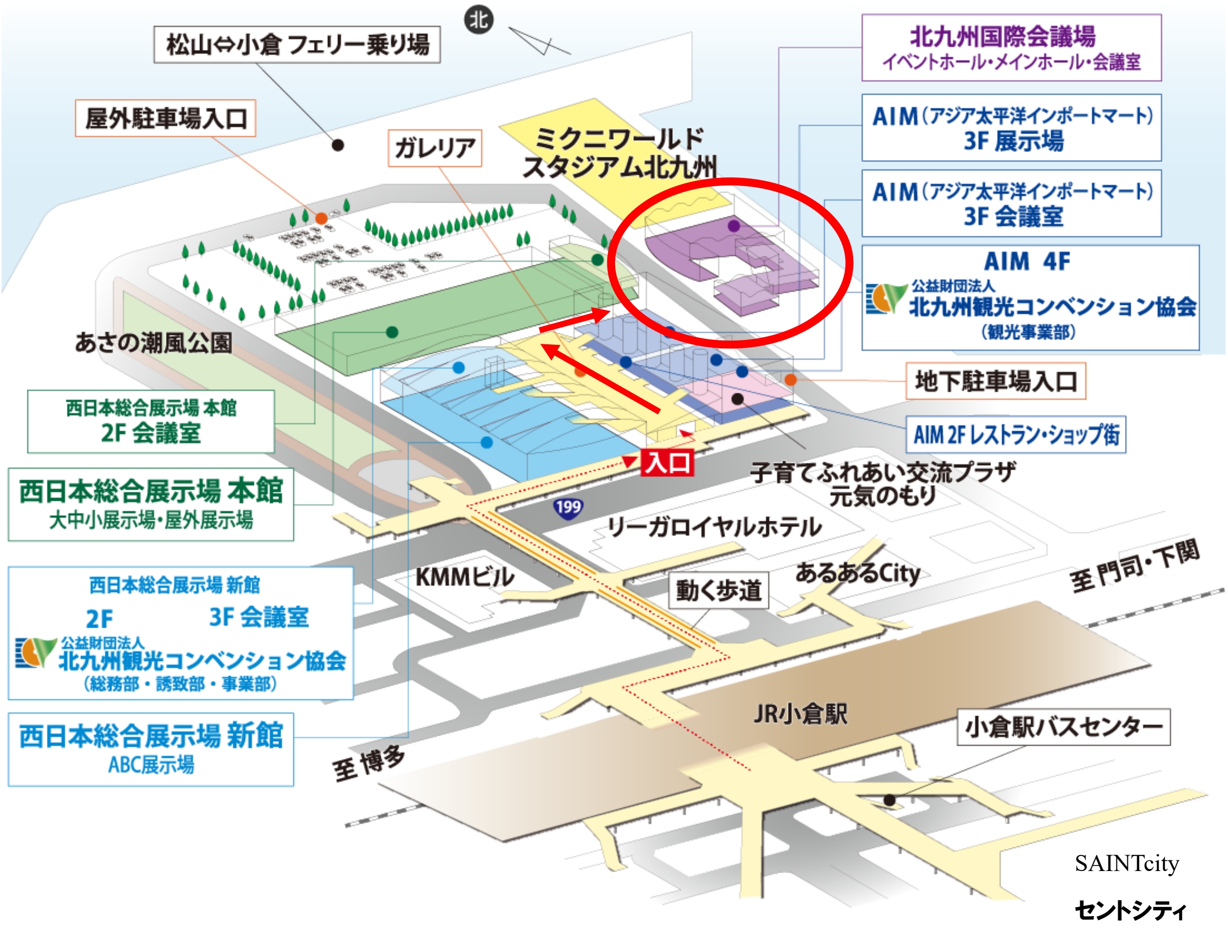
1．会場へのアクセスと会場配置図

北九州国際会議場

〒802-0001 福岡県北九州市小倉北区浅野 3 丁目 9-30

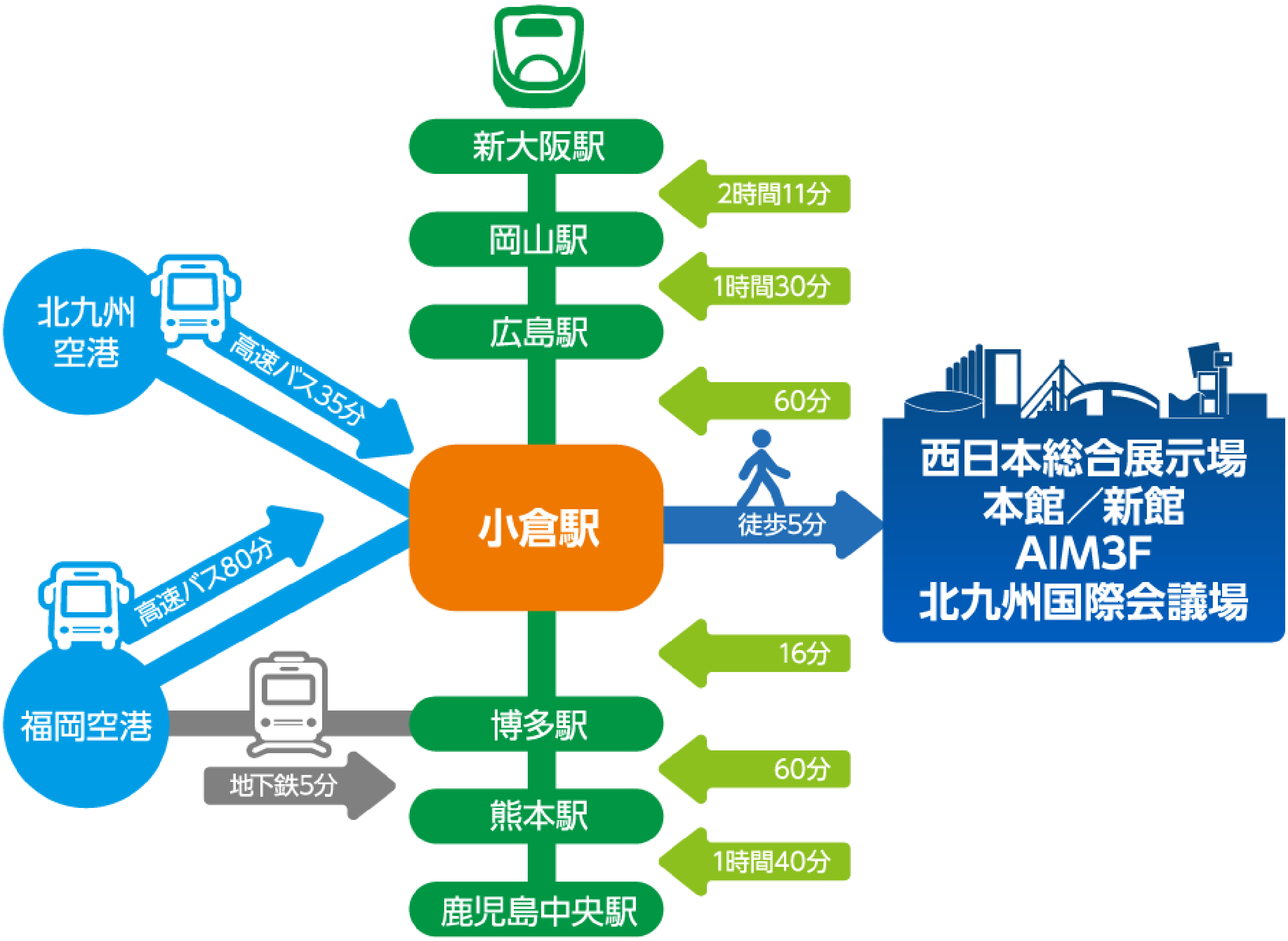
https://hello-kitakyushu.or.jp/access/

JR小倉駅から徒歩約 5 分です。動く歩道でスムーズにご来場いただけます。

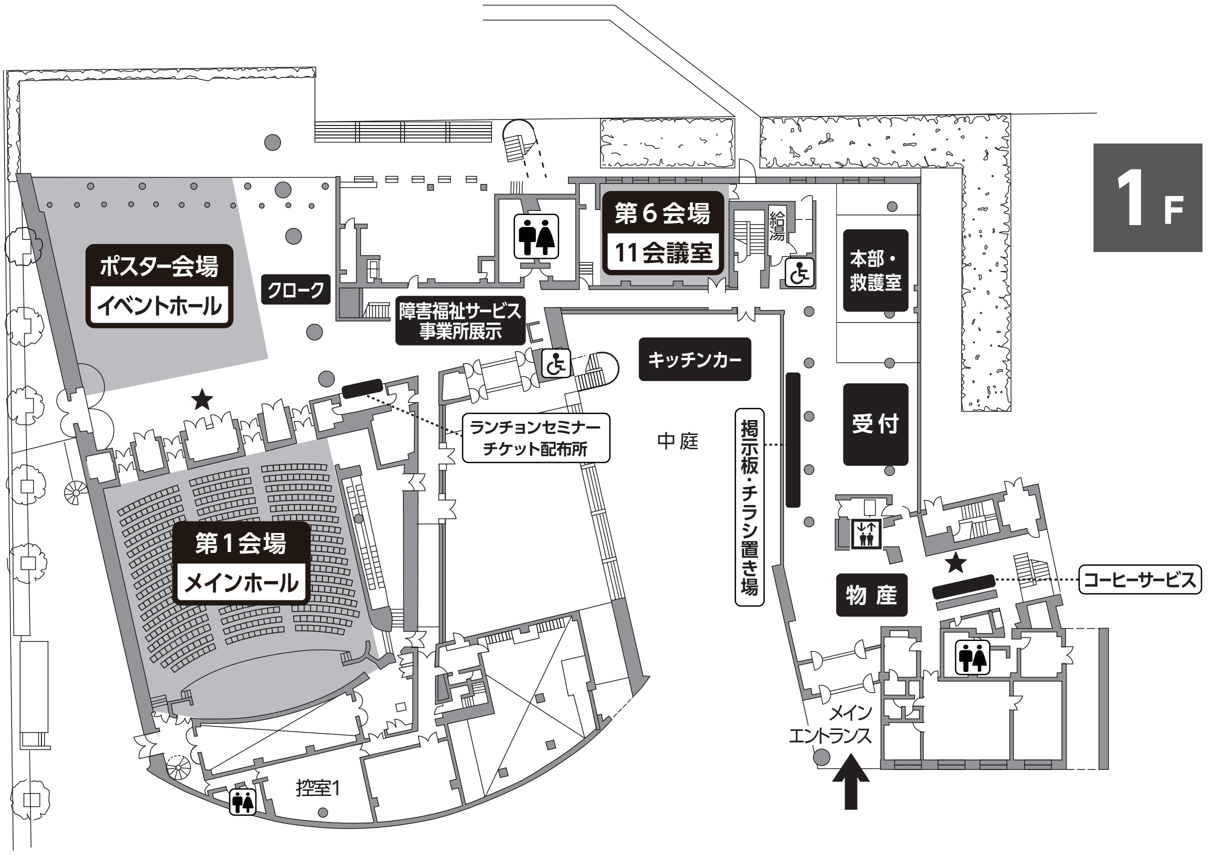


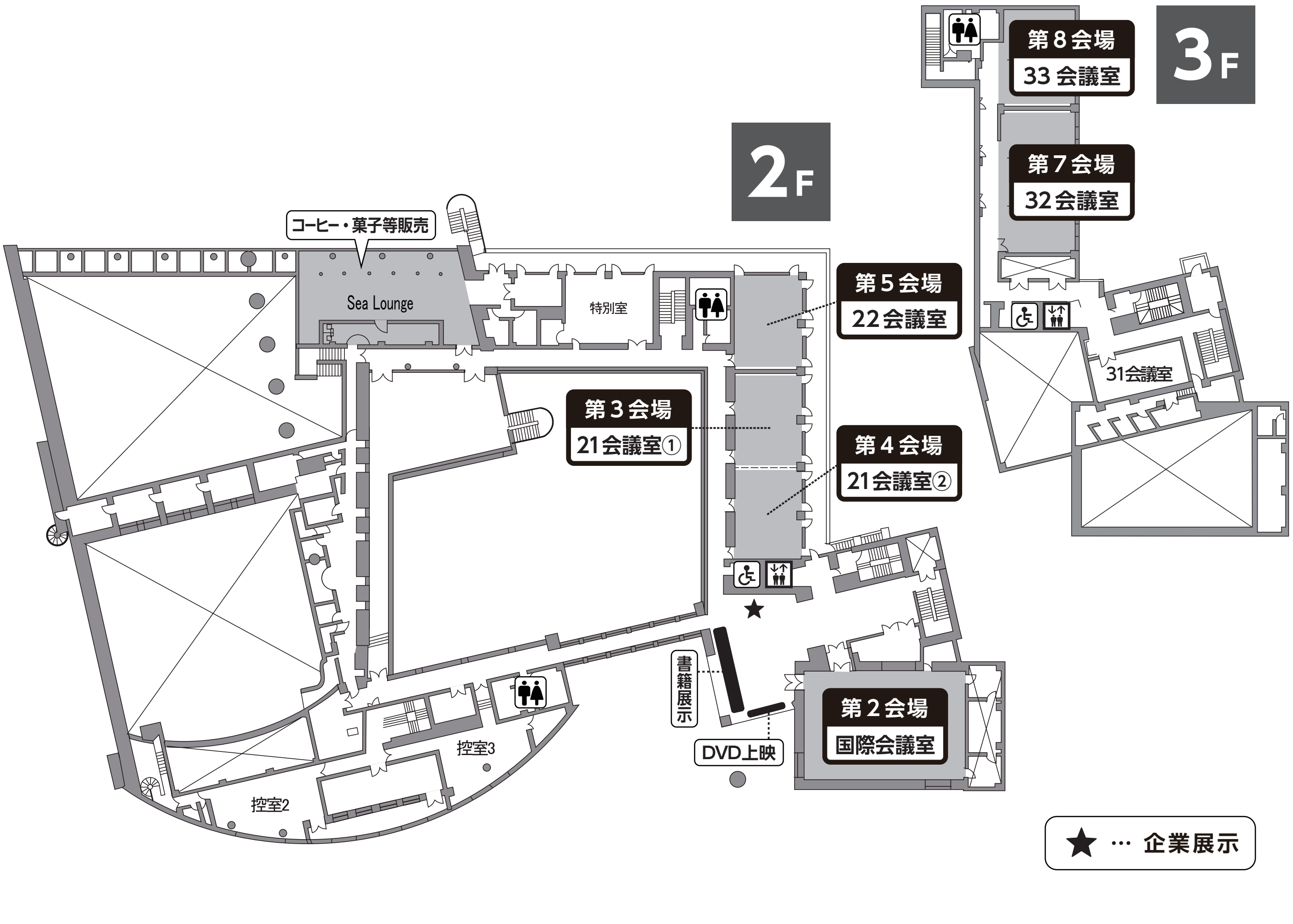
ガレリアを通過してエスカレーターを下り、いったん外に出て道路を渡ると会場です。

交通アクセス


新大阪駅
2時間11分
岡山駅
1時間30分
広島駅
60分
北九州
空港
高速バス35分
小倉駅
徒歩5分
西日本総合展示場
本館／新館
AIM3F
北九州国際会議場
高速バス80分
16分
福岡空港
地下鉄5分
博多駅
60分
熊本駅
1時間40分
鹿児島中央駅

会場配置図


1F
第6会場
11会議室
給湯
本部・
救護室
ポスター会場
イベントホール
クローク
障害福祉サービス
事業所展示
キッチンカー
受付
ランチョンセミナー
チケット配布所
中庭
掲示板・チラシ置き場
第1会場
メインホール
物産
コーヒーサービス
メイン
エントランス
控室1


3F
第8会場
33 会議室
第7会場
32会議室
31会議室
2F
コーヒー・菓子等販売
Sea Lounge
特別室
第5会場
22会議室
第3会場
21会議室①
第4会場
21会議室②
書籍展示
DVD上映
第2会場
国際会議室
控室3
控室2
★ … 企業展示

2．受付場所と受付開始時間

場所：北九州国際会議場　1階　交流ラウンジ（メインエントランス入って右奥）

時間：　1月6日（土）　9：00～16：30

1月7日（日）　8：40～15：00

3．受付方法

【事前申込をされた方へ】

1. 受付は不要です。オンライン開催ページでダウンロードできる名札をご自身で印刷してご持参ください。
2. 会場に名札ケースを用意しています。ケース内に名札を入れてご着用ください。
   （カラー印刷が難しい方、当日お忘れの方は総合案内にお申し出ください。）

【当日申込をされる方へ】

1. 受付にご用意する当日参加申込用紙をご記入・ご提出の上、当日参加費を現金にてお支払いください。名札と名札ケースをお渡しします。
2. 名札に必要事項を記入し、名札ケースに入れてご着用ください。

4．クローク

1階イベントホールにクロークを設置いたします。貴重品はお預かりできません。

時間：　1月6日（土）　9：00～18：10

1月7日（日）　8：40～17：10

5．飲食について

1）ランチョンセミナー

- 土曜、日曜とも、第2会場にてお弁当付きのランチョンセミナーが開催されます。
- セミナーはチケット制です。チケットは各セミナーの開催日に、受付開始時間より、1階サブエントランスホールカウンターにて配布します。
- 先着順とし、チケットがなくなり次第配布を終了します。
- チケットは名札をお持ちの方にお配りしますので、名札をご着用ください。
- お渡しできるチケットは1人1枚です。複数の方の分をお渡しすることはできません。
- チケットはプログラム開始3分後に無効となります。できるだけ開始時間までに入室してください。
- キャンセル待ちをされる場合は、残席がある場合に限りプログラム開始3分後から入室可能となります。

2） 飲食等の提供について

- 1 階メインエントランスで東洋羽毛九州販売株式会社による無料のコーヒー提供があります。
- 2 階 Sea Lounge（シーラウンジ）では障害福祉サービス事業所の協力によりコーヒーや菓子類などの軽食を販売いたします。
  （提供時間：1 月 6 日（土）11 時～16 時、1 月 7 日（日）10 時～16 時予定）
- 中庭にはキッチンカーが出展しています。
  （提供時間：1 月 6 日（土）10 時～17 時、1 月 7 日（日）10 時～16 時半予定）。

3） 昼食会場

- プログラムのない時間帯は各会場での飲食が可能です。
  ただし、においの強いものや汁気の多いものはお控えください。
  なお、ワークショップなどで会話がある場面での飲食はお控えください。
- 休憩スペース内で昼食をとる場合、会話はお控えいただき、黙食にてお願いいたします。
- ご利用の後は除菌シートで拭いていただくなど、保清にご協力をお願いいたします。

６．企業展示・障害福祉サービス事業所出展

- 図面★印部分に企業展示があります。また、1 階サブエントランスホールには障害福祉サービス事業所等の出展があります。
- 出展情報はホームページに掲載しています。ぜひお立ち寄りください。
  https://japhn12.yupia.net/sponsor.html

７．会場内のインターネット接続

- 会場の無線 LAN が適宜利用できます（KICC-○○ という名称です）。
- ただし、接続速度や安定性は保証できませんこと、ご了承ください。

８．注意事項

- 会場内は禁煙です。
- 会場内では携帯電話の電源を切るか、マナーモードにしてください。
- 感染予防にご留意いただき、体調不良の際はオンライン参加とする、またはお早めにご帰宅いただくなど、自己管理をお願いいたします。
- 講演・発表内容の撮影・録音を行うことは権利侵害となりますため、固く禁止いたします。撮影・録音等を行っていることが明らかとなった場合には、それ以降の学術集会への参加をお断りいたします。
- 報道関係者（プレス用の腕章着用者）に限り、写真撮影・録画・録音を許可します。

9．その他

1）感染症予防対策について

感染予防対策へのご理解とご協力を頂けますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

(1) 発熱、咳、咽頭痛、強い倦怠感など感染症が疑われる症状がある場合は来場をお控えください。
(2) 会場内ではマスクを着用し、手洗い・消毒を徹底してください。また、三密の回避にご協力をお願いいたします。
(3) 昼食時はできるだけ会話は最小限にし、換気を心がけましょう。
(4) 来場後に感染症の症状が疑われた場合は、ご帰宅をお願いする場合があります。

2）開催中止について

感染症の流行や災害等により、学術集会の自粛が必要な場合、速やかに現地会場での学術集会の中止を決定し、オンライン開催のみに切り替えます。この場合、学術集会ホームページに緊急掲示するとともに、会場の入口等に掲示します。

オンラインでのご参加について

1．オンライン開催ページ

第 12 回 日本公衆衛生看護学会学術集会
オンライン開催ページ

https://japhn12.online.yupia.net/

ログイン可能期間：2 月 12 日（月休）まで

- オンライン開催ページに、ライブ配信の URL やオンデマンド配信の動画および発表ファイルを掲載します。
- 講演集や参加証・領収書も、上記にログインしてダウンロードしてください。
- 現地開催当日は、メインホール（第 1 会場）のプログラムをライブ配信します。
- 会場開催の記録動画やワークショップの事後配信動画（ワークショップによりある場合とない場合があります）は、開催後 1 週間～10 日のうちに掲載予定です。掲載後、メールおよびホームページでお知らせいたしますので、少々お待ちください。
- オンライン開催ページは Google Chrome, Microsoft Edge の最新版で動作確認をしています。スマートフォンでもご覧いただけます。なお、Internet Explorer では正しい動作が保証できません。
- オンライン開催ページは現地開催の数日前にプレオープンします。プレオープンしましたらメールでご連絡しますので、現地開催・ライブ配信の前にログインをお試しください。
- 操作せずに 6 時間が経過するとログアウト状態になります。お手数ですが、再度ログインをお願いいたします。

2．ログイン情報

- オンライン開催ページにログインするためには、ID（参加登録番号）とパスワードが必要です。ID とパスワードは参加登録時の「参加登録を完了しました」というメールに記載されています。
- 入金確認ができていない場合はログインできません。
- ID とパスワードはご本人専用です。複数名でのご利用は避けてください。視聴する方は全員参加登録及びお支払いの上、個別にログインをお願いいたします。
- 同じ PC から別の方が参加される場合は、一度ログアウトをして頂き、改めてご自身の ID とパスワードでログインしてください。

・ 参加にあたっての留意事項についてご確認いただき、遵守する旨のチェックを入れてログインしてください。

3．ライブ配信（1月6、7日）ご視聴の方へ

・ 現地開催日にはZoomでのライブ配信を行います。第1会場はZoomウェビナーを利用します。ワークショップについては世話人の設定によります。
・ ZoomURLは、オンライン開催ページの「ライブ配信」のページに掲載します。
・ ウェビナーではご自身のビデオやマイクをオンにすることはできません。ご質問はQ&Aをご利用ください。
・ ミーティングではご自身のビデオやマイクをオンにして、双方向のやり取りをすることができます。ワークショップの意見交換やグループワーク等の際は、企画者の指示に従ってください。

【Zoom利用についてのお願い】

・ Zoomは必ず最新版に更新してください。
https://zoom.us/download
・ Zoom アプリケーションをインストールしてご利用いただくことをおすすめします。ブラウザで利用することもできますが、映像や音声がスムーズに送受信できない場合があったり、一部の機能が利用できなくなりますことをご了承ください。
・ Zoom利用にご不安がある場合は以下の手引きをご参照ください。接続テストができるリンク先も文書の最後に記載しています。

＜Zoom参加の手引き＞　※手引き作成時から機能が更新されている場合があります

スマホ版　https://www.yupia.net/tips/ZOOM_forMobile.pdf
PC版　https://www.yupia.net/tips/ZOOM_forPC.pdf

4．オンデマンド配信へのリアクション

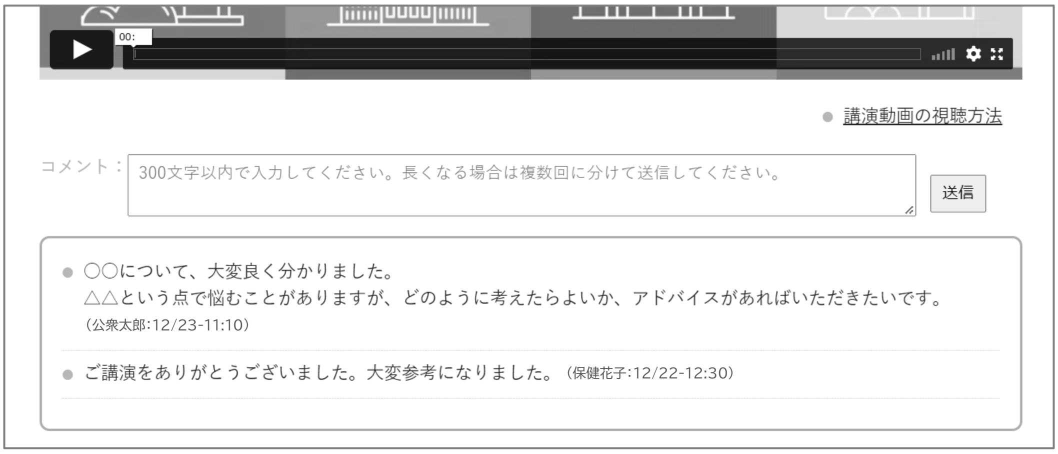
- 各プログラムのページには、コメント欄や質問・感想掲示板を設置しており、一般演題では「拍手」を押すことができます。ぜひ積極的にご活用ください。
- コメント欄や質問・感想掲示板への投稿内容について、事務局が不適切と判断した内容については削除させていただく場合がありますのでご了承ください。不適切な書き込みを発見した方は、速やかにお知らせください。

1）メインプログラム

各プログラムにコメント欄を設置しています。

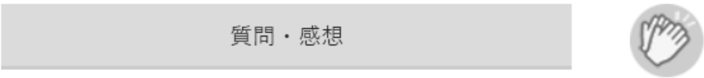
投稿すると、ご自身の氏名と投稿時刻が自動的に表示され、公開されます。

質問の書き込みも可能ですが、基本的には回答できませんことをご了承ください。



2）一般演題

演題毎に「質問・感想」「拍手」のボタンを用意しています。ブラウザによっては正しく動作しませんので、推奨ブラウザ（Google Chrome, Microsoft Edge）をご利用ください。



（1）質問・感想

クリックすると該当演題の掲示板が開き、質問・感想を書き込むことができます。

投稿すると、ご自身の氏名と投稿時刻が自動的に表示され、公開されます。発表者からの返信に対してさらに返信を書き込むことも可能です。

質問・感想の書き込みがある演題では、質問・感想ボタン上に丸印が表示されます。

投稿履歴は各自の「メッセージボックス」（後述）のページで確認できます。

発表者が回答する時間が必要ですので、ご質問はできるだけオンライン開催期間終了の５日前までにお願いします。なお、回答がない場合もありますことをご了承ください。

投稿内容は全ての参加者が閲覧できます。個人情報や公開不可の内容は記載しないようご注意ください。

（質問・感想ボタンをクリックした際の画面表示例）

（２）拍手

手のマークが拍手ボタンです。何度でも押すことができます。

押すと音が鳴ります。ページ内に拍手音のオン・オフの切り替えボタンがあります。

「拍手」は匿名であり、誰が押したかはわかりません。

5．メッセージボックス

- オンライン開催ページの中には「メッセージボックス」という名前のページがあります。
- このページでは一般演題の掲示板においてやりとりされた質問・感想の履歴を表示します。表示内容は、ログインした方に個別の内容となります。
- 質問・感想があった場合、投稿者・発表者にメールが送信されます。メール不要の場合はメールを受け取らない旨のチェックボックスにチェックを入れてください。

6．注意時事項

講演・発表内容のスクリーンショットを撮ることや、撮影・録音を行うことは権利侵害となりますため、固く禁止いたします。スクリーンショットの撮影、その他撮影・録音等を行っていることが明らかとなった場合には、それ以降の学術集会への参加をお断りいたします。

一般演題発表者・ワークショップ世話人の方へ

一般演題発表者の方へ

オンライン（オンデマンド配信）では、全演題を対象として、事前に提出された PDF ファイルをオンデマンド配信します。

現地開催日は第 1～47 群について、現地発表用のパネルを準備します。当日は指定された時間に該当のパネルにポスターを掲示し、座長の進行に従ってご自身のご発声による発表をお願いいたします。

なお、来場不可の方はオンライン発表のみとすることも可能です。

ホームページ内「発表者・世話人の方へ」のページにある案内を参照の上、ご準備や欠席申請などにご対応ください。

＜現地発表＞

・ ポスター会場内にある発表者受付で受付をしてから、会場に設置するパネルの、該当の演題番号のところにポスターを掲示してください。

・ 左上に 20cm×20cm で演題番号を掲示します。演題番号は隠さないでください。
（演題番号の裏にポスターを差し込んでも、演題番号より下の位置から掲示しても結構です）

・ 発表セッションの開始 5 分前までには、ご自身のポスター前でご準備ください。必要時は、セッション開始前に座長と打ち合わせをお願いします。

・ 1 演題あたりの発表時間は 9 分間（発表 6 分、質疑 3 分）です。時間内で発表が完了するようご協力をお願いいたします。

・ 座長が指し棒をお渡しします。ご不要の場合は座長へお渡しください。

・ 急遽欠席の方がいらした場合、発表順を詰めてご発表いただきます。

・ 掲示・撤去は以下に指定する時間内にお願いいたします。指定する撤去時間内に撤去されていないポスターについては、事務局で処分させていただきます。

各演題群のポスター掲示・撤去時間

演題群	掲示時間	撤去時間
第 1～18 群（土曜の発表）	土曜　9:00～13:30	土曜　17:45～18:15
第 19～36 群（日曜午前の発表）	土曜　18:20～18:40 日曜　8:20～ 8:50	日曜　12:10～12:30
第 37～47 群（日曜午後の発表）	日曜　12:40～13:20	日曜　15:40～17:00

＜オンライン（オンデマンド配信）＞

- 事前に提出していただいた発表ファイルをオンデマンド配信期間中に配信します。ホームページ内「発表者・世話人の方へ」のページに掲載しているご案内を参照していただき、2024 年 1 月 4 日（木）23:59 までにファイルをご提出ください。
- 2023 年 12 月 22 日（金）23:59 までに提出された方は、公開前に掲載内容の確認・差替が可能です。
- 配信期間は 2024 年 1 月 8 日（月）～2 月 12 日（月休）までを予定しています。
- オンデマンド配信期間中、参加者は自由に発表ファイルを閲覧でき、コメントを書き込むことができます。可能な範囲で結構ですので、質問への回答などのご対応をお願いいたします。なお、投稿内容は他の参加者にも公開されますため、個人情報等は投稿しないようご注意ください。誹謗・中傷など、不適切な内容がある場合は、運営事務局にご連絡ください。確認の上、削除対応いたします。
  なお、「拍手」ボタンが押された数は公表されませんが、発表者はご自身のメッセージボックス内でボタンが押された数を確認することができます。

ワークショップ世話人の方へ

＜開始まで＞

- 代表者の方は、開始時刻の 20 分前までに受付にお越しいただき、ワークショップ受付をお願いします。その際、登録費の 10,000 円をお支払いください。
- 会場の準備は全て世話人の方が行ってください。会場には、前のプログラム終了後にご入場をお願いします。
- 話題提供者等、当該ワークショップに話題提供のためだけに参加する方がいらっしゃる場合は、代表者のワークショップ受付時に話題提供者用の名札をお渡しします。受付に話題提供者がいらしても対応できませんので、世話人が待ち合わせ場所や時間を設定するなどして話題提供者用の名札を渡してください。ワークショップ終了後は名札の返却をお願いします。
- 事前の打ち合わせが必要な場合、専用のお部屋はご用意できません。休憩スペース等を適宜ご利用ください。どうしてもお困りの場合は総合案内へご相談ください。

＜会場設備について＞

- 第 3 会場、第 5 会場はライブ配信のためのインターネット接続・音響設定をしています。それ以外の会場ではライブ配信用のご用意はありません。

- 会場の無線 LAN は適宜利用できます（KICC-○○ という名称です）。ただし接続速度や安定性は保証できませんこと、ご了承ください。
- 会場内はシアター形式（参加者席は椅子のみで机なし）です。別途、4 台の机を用意しています。
- 受付用として、部屋の外に机 1 台と椅子 2 脚、掲示物スタンドをご用意します。自由にご利用ください。
（なお、壁面への貼り付けは禁止です。壁面の保護にご留意ください）
- 会場内では有線マイク 2 本、無線マイク 2 本が利用できます。
- 演者席に WindowsPC を 1 台ご用意します。HDMI 接続で会場のプロジェクター・スクリーンが使用できます。それ以外の機器が必要な場合は原則として世話人でご準備をお願いいたします。

＜運営・片づけ＞

- 世話人及び参加者は全員必ずマスクを着用し、感染予防に十分ご配慮ください。
- 運営・進行・片付け（現状復帰）はすべて世話人が行ってください。時間内に片づけまで終了し、終了時刻までに退出してください。終了後の休憩時間には次のプログラムの方が準備できるよう、ご協力をお願いいたします。

＜当日にライブ配信を行う場合＞

- Zoom 等、ライブ配信で利用するオンラインミーティングの参加用 URL は世話人がご自身で設定の上、12 月 20 日（水）までに運営事務局 japhn12@yupia.net にご連絡ください。
- 会場には演台席のほか、スタッフ席にもう 1 台、ネットがつながった PC をご用意します。ホストとして、または視聴確認用としてご利用ください。
- ライブ配信方法については、会場参加者とオンライン参加者の両者にスライドが見えるようにご配慮をお願いします。大学や施設等にて、事前に画面共有および映写のリハーサルをされることをお勧めします。
- ライブ配信にあたっての参考資料は別途ご連絡します。

＜事後オンデマンド配信を行う場合＞

- ご希望に応じて動画ファイルを 1 件のみ事後オンデマンド配信することができます。1 月 15 日（月）までに運営事務局 japhn12@yupia.net にご提出ください。確認できたものから順次掲載いたします。
- 提出の際は、動画そのものの添付は控えてください。クラウドサービスやギガファイル便などのストレージサービスにアップロードしていただき、ダウンロードできる URL をお知らせください。

＜その他＞

・ 一般演題と異なり、ワークショップはオンライン開催ページに質問掲示板や拍手などはございません。

一般演題座長の方へ

・ 担当される演題群のセッション開始 15 分前までに、イベントホール内の受付にお声掛けください。座長用リボンをお渡ししますので、名札にお着けください。
・ 演題群開始 10 分前までに該当演題のパネル前にてご準備ください。スタッフから指し棒をお渡ししますので、各発表者へのお渡し・受け取りをお願いします。指し棒を利用しない発表者からは引き取ってください。
・ 発表は 1 演題につき 9 分間（発表 6 分、質疑 3 分）です。マイクはありません。スタッフがタイムキープを行い、「6 分です」「終了時間です」と、掲示しながらお声掛けします。
・ 欠席の演題がある場合は、そのまま時間を詰めて次の演題に進んでください。
・ 終了後はスタッフに指し棒とリボンをお渡しください。
・ セッション時間内に演題群の発表が終了するよう、ご協力のほどどうぞよろしくお願い申し上げます。